

平成 29 年度 聖徳大学音楽学部 声楽・オペラコース

林康子客員教授 公開講座

～イタリアの音楽と声～



講師：林康子音楽学部客員教授



ピアノ：辻田祐希音楽学部講師

東京芸術大学大学院修了後、イタリアのヴェルディ音楽院、スカラ座付属音楽学校で学ぶ。1972年、オペラの殿堂ミラノ・スカラ座で「蝶々夫人」のタイトル・ロールを歌い、日本人初のデビューを飾る。同年、ロッシーニ生誕180年記念コンクールで優勝し、一躍脚光を浴びる。これまでに、蝶々夫人は600回以上歌い、イタリアの劇場のほか、世界各地の劇場で、ホセ・カレーラス、ルチアーノ・パヴァロッティ等と共演。文字通り世界のプリマ・ドンナとして活躍。紫綬褒章受章。

受講生

林 百華(音楽学部4年生)

倉林公美(大学院博士前期課程2年生)

牧田信乃(大学院博士前期課程2年生)

日時：平成29年7月1日(土)

15時～16時30分(開場14時30分)

会場：聖徳大学1号館 香順メディアホール

☆一般聴講可・入場無料(事前申込不要)

主催：聖徳大学音楽学部 声楽・オペラコース

共催：聖徳大学 SOA 音楽研究センター

お問合せ：聖徳大学音楽学部事務室 (047) 703-0111(直通)

音楽学部 HP はこちら

